

第16号 2019年3月発行

あづみへず通信

●年2回 半期毎の再生協の主なニュースなどを掲載します。(10月・3月発行)

発行 安曇野市農業再生協議会事務局 TEL 0263-71-2000
(安曇野市農林部農政課内) FAX 0263-71-2507



ホームページアドレス
http://
azumi-nou.com/



平成31年2月6日に長野市で行われた、遊休農地活用シンポジウムで「明科地域の農業を守る会」が遊休農地活用功績者表彰における最高位の「長野県知事賞」を受賞しました。平成25年から、明科地域の天王原で荒廃農地の解消を行い、新たに3名の耕作者を迎え、現在、約10haのワイン用ブドウ畑に再生されています。荒廃農地の解消による環境・景観の保全、ワイン用ブドウの産地形成、市農業委員の活動などが高く評価されました。



受賞の様子

「明科地域の農業を守る会」
長野県知事賞受賞！

集落支援事業
お問い合わせ：電話71-2429



6次産業化につながる自慢の品

新規就農者や若手認定農業者など28名が参加し、6次産業化についての学習を行い、参加農業者9名からワインやジュース、わさびクリームチーズなどが持ち寄り、自慢の品を紹介した後、試飲・試食を行いました。情報交換会では、市内産農産物の新たな活用など事業連携の可能性が生まれ、活発な情報交換会となりました。

●農業後継者交流会を開催しました

市農業再生協議会農業後継者部会では、平成31年2月18日に農業後継者同士の情報交換や、仲間作りを目的とした「市農業後継者交流会」を開催しました。

●農作業支援者募集について
リンゴ農家を支援していただける方を次のとおり募集します。

- 作業内容 リンゴ摘果作業
- 作業場所 主に三郷・堀金地域
- 作業期間 平成31年5月9日(木)～31日(金)
- 作業時間
 - ①午前8時30分～午後5時
 - ②午前9時～午後3時
- (作業日や時間は、相談により決定)
- 時給 830円(労災保険加入有)
- 雇用先 一般社団法人長野県農協地域開発機構
- 申し込み先・方法 市農林部農政課集落支援担当 電話(71-2429)で住所、氏名、連絡先をお伝えください。後日、説明会を開催します。
- 申込期限 平成31年4月17日迄
- 申し込み条件 自家用車で指定のリンゴ畑に移動できる方(交通費の支給はありません)。雇用契約書等作成のため、説明会に参加していただきます。
- その他 JAあづみでは、期間以外の農作業の紹介を行っております。ご希望の方は、JAあづみ農業企画課電話(72-2933)まで申し込みください。

【新たに就農する】

内容区分	事業内容	補助概要	補助事業名	補助区分
新規就農	賃貸住宅居住者で市内就農後5年以内または3年以内に市内へ就農する研修者へ住宅費を支援	1万円/月 最長3年間	住宅費補助事業 (新規就農者支援事業)	市
	独立・自営就農者への給付金による営農支援	150万円/年 最長5年間 (所得制限あり)	農業次世代人材投資資金(経営開始型)(旧青年就農給付金)	国
新規就農(研修)	新たに市内で就農を考えている方に研修費を助成	受講費用相当額 (県農業大学校が実施する指定講座)	住宅費補助事業 (新規就農者支援事業)	市
	新規就農里親研修生で1年以内に県内に就農が見込める者を支援	4万円/月 1年間	先進的経営体等における研修費助成長野県担い手育成基金	県
親元就農	認定農業者の子・孫、その配偶者への給付金による営農支援	20万円/年 最長5年間	親元就農促進事業 (親元就農支援金)	市

【農地を管理する】

農地集積	認定農業者や集落営農等の農地利用の集積、集約に対して助成金を交付	農地中間管理機構を活用した貸借への助成金(プラン地区毎の新規集積面積に応じて単価が変動し、基準単価以下の場合があります) (1)地域集積協力金:1万円~2.2万円/10a (2)経営転換協力金:1.5万円/10a	農地中間管理事業	国
荒廃農地	荒廃農地を引き受けて作物生産を再開するための費用を支援	荒廃農地を解消する農業者へ交付 5万円/10a (予定)	荒廃農地解消就農者支援金	市
鳥獣害	農作物を鳥獣害から守るための防護柵設置に係る資材購入費や機器の購入費助成	①侵入防止柵(電気柵、金網柵及びネット柵)1/2以内 上限10万円②侵入防止装置(電子防鳥機、大型回転体防鳥機、音波鳥獣駆逐装置)1/3以内 上限8万円	野生鳥獣被害防止対策補助	市
	農作物を獣害から守るため地域で設置する広域防護柵の設置資材を支給	資材支給	鳥獣被害防止総合対策交付金	市・国
	広域防護柵が風雪害の倒木に破損した場合の倒木の撤去費用を助成	幹30cm以上の倒木撤去費用 補助率1/2以内(および資材支給)	野生鳥獣被害防止対策補助	市
	農作物を獣害から守るため地域で設置する広域防護柵の維持管理を支援	鳥獣被害防止総合対策交付金事業で実施した防護柵に維持管理費を支給16円/m(電気柵20円/m)	広域防護柵維持管理支援事業	市
	農作物被害防止のため、集落で実施する二ホンザルのモンキードッグ追い払い事業を支援	モンキードッグ養成・訓練費 1頭 44万円(6ヶ月分)	有害鳥獣防止対策事業	市
	農作物被害防止のため、集落で実施する二ホンザルのモンキードッグ追い払い事業を支援	モンキードッグベスト・周知看板支給	有害鳥獣防止対策事業	市
	農作物被害防止のため、集落で実施する二ホンザルのモンキードッグ追い払い事業を支援	モンキードッグ維持管理費 1頭 3千円/月	モンキードッグ維持管理費補助金事業	市
	農作物被害防止のため、集落で実施する二ホンザルのモンキードッグ追い払い事業を支援	実施集落支援 5万円/年	農業再生協議会農業振興事業補助金(モンキードッグ実施集落助成)	再生協
	農作物を鳥獣害から守るため、追い払いに使用するエアガンの購入費を助成	補助率 1/3以内 限度額 1万円	農業再生協議会農業振興事業補助金(エアガン購入助成)	再生協

【機械等を整備する】

機械整備	集落営農組織が規模拡大、加工販売等に必要機械・設備の導入費を助成	補助率 3/10以内 (国庫補助の場合 1/10) 限度額 300万円	集落営農組織機械等整備補助金交付事業	市
	認定農業者の子・孫が、規模拡大、加工販売等に必要機械・設備の導入費を助成	補助率 3/10以内 限度額 100万円	親元就農促進事業 (親元就農機械等整備事業)	
	大規模な農業用施設を取得した農業者に対し、固定資産税相当額を助成	評価額1千万円以上の 固定資産税相当額 3年間の限度額3千万円	農業振興等助成事業 (農業用施設取得補助金)	国
	規模拡大等に必要機械・設備の導入費を助成	補助率 3/10以内等 上限 300万円等	強い農業・担い手づくり 総合支援交付金	

事務局のつぶやき
明日より平成31年度が始まり、たった1ヶ月で平成31年が終わり新しい元号になりますね。平成最後の4月をどのように過ごそうか。...
「生産者としての農業」「兼業農家」。「生きがい、やりがいを感じる農業」など農業との向き合い方が多様である中、全ての農業に関わるかたが笑顔に溢れ、素敵な1年を過ごすための一助になればと思います。そんなことを考えながら平成最後の歴史的瞬間を過ごしてみたいと思います。
ところで2文字以外の元号があるって知ってましたか?気になるかたはインターネット調べてみてください☆

市農業再生協議会 ホームページのご案内

「あづみ農」で検索してみてください!
協議会の紹介はもちろん!活動や事業検証の結果などの情報を発信しています。

今回のお誘い
事業実績報告書のススメ
表題は漢字ばかりですが、農業生産における日頃の気になる内容が掲載されているかもしれません。年度別でご覧いただけます。

担当者のおススメ
「りんご作業支援者技術向上サポート事業」摘果及び玉回しの全2回の講習会が開催されました。

今後も、旬な食材レシピなど新しい企画も含めて農業に関する話題を発信します。

新規就農者や、認定農業者、集

各種補助事業のご案内
お問い合わせ：電話71-2429

落営農組織には各種補助制度があります。市単独事業、市農業再生協議会事業など、平成31年度に予定されている補助事業は次のとおりです。

各種補助事業を参考にしたいいただき、詳細についてはご相談ください。なお、いずれも予算の範囲内となり、また、事業は変更になる場合があります。

生産振興事業

お問い合わせ：電話 71-24280

●1等米比率全国1位を目指しましょう

市農業再生協議会は、安曇野市産米の1等米比率向上を目指して、市やJA、松本農業改良普及センターと連携して次の取組を推進していきます。

●取組内容

県では、1等米比率全国1位を目標に、プロジェクトチームによる地域の現状分析と課題を解決するためのきめ細かな技術指導を展開しています。また、高温登熟障害(胴割米・白未熟粒)・雑草イネ対策の実施、適正な肥培管理技術の徹底などにより、高品質な米の生産に努めます。

特に雑草イネが発生すると、1等米比率に大きく影響を与えるので、雑草イネ根絶に向けた対策を実施しましょう。

●雑草イネ(赤米)対策

雑草イネの発生者へは、JAから通知がいきます。JA及び松本農業改良普及センターの指導のもと、地域全体の問題として地域ぐるみで対策を実施しましょう。

◇耕起・代かき対策

田植えの時期を5月下旬にし、耕起・代かき・田植えなど、発生ほ場の作業はすべて最後にします。時期を遅らせることで、雑草イネを発生させ、浅水での耕起・代かきにより種を埋没させましょう。

10月には、生産者が全こども園等を訪れ、米作りの苦労や喜びを話し、新米を届ける「風さやか贈呈式」を行いました。

すっかり子供たちにおなじみとなった風さやかと生産者の交流の様子は、3年間の積み重ねが培ってきた成果を感じさせるものでした。

最終年の本年度は、これからもお米だけでなく、安曇野の農産物に愛着を持つ機会を作って欲しいと、食育紙芝居「みずんの安曇野探検物語」を作成し市内全園と図書館に寄贈しました。



●5月上旬・耕起・荒代かき(1回目)

●2週間程度そのまま

●5月下旬・荒代かき(2回目)

●翌日・植え代かき(3回目)

●数日後・田植え

◇田植え後の除草剤散布

初期剤・エリジャンジャンボ等

(田植え直後から3日以内)

初中期剤・クミスターL豆つぶ250等

(初期剤散布10日後から)

中期剤・ナイスミドル1kg粒剤等

(初中期剤散布10日後)



雑草イネ(赤米)



畝間・株間のこぼれ苗
6月下旬に抜き取りましょう!

◇転作による防除

発生ほ場の次作は、麦、大豆などに数年間転作し、水稲は別ほ場で作付けるよう、農地利用計画を検討しましょう。転作・畑地化すると、耕起による埋め込みやイネ科除草剤処理により1〜2年で大幅に減少します。

お知らせ

○各直売所等のイベントのご案内

直売所名	電話番号	開催日	イベントの内容
ファーマーズガーデンあかしな	0263-62-1230	4月20日(土)~21日(日)	も〜とこ豚食べてね!お肉フェア
		4月27日(土)	ハイランドフラワーフェア・苗物フェア
		5月11日(土)	母の日フェア (お買い物で先着カーネーションプレゼント)
		5月18日(土)~19日(日)	も〜とこ豚食べてね!お肉フェア
あづみ野ふる里市(JAあづみ)	0263-77-7530	5月上旬(予定)	苗市…野菜の苗中心に販売
穂高農産物直売所(JAあづみ)	0263-82-3115	5月	地物野菜販売予定
JAファームみどりの店(JAあづみ)	0263-73-6891	5月上旬(予定)	野菜、山菜販売予定
安曇野スイス村 ファーマーズランド安曇野	0263-72-7878	5月3日(金)~5月6日(月)	苗市…野菜苗・ポット花の販売予定
ほりがね物産センター	0263-73-7002	4月29日(月)~5月6日(月)	4/29ボン菓子無料配布、 5/3かしわ餅対面販売、 5/4フランクフルト販売(1本100円) 5/5お菓子のつかみ取り(小学生以下)、 5/6綿菓子販売
Vif穂高	0263-81-5656	5月25日(土)~26日(日)	Vif新緑祭り…加工品の店舗販売、味彩館の特別メニュー提供、花・野菜苗無料提供(数量限定)

◇問い合わせ

使用する薬剤や、防除方法等については、松本農業改良普及センター(40-1889)、JAあづみ(72-2933)またはJA松本ハイランド(62-4912)へお問い合わせください。

販売促進事業

お問い合わせ：電話 71-24330

●市内全園児が「風さやか」のファンに

安曇野市の農業を、自分たちが毎日食べる給食やおやつなどを通じて、身近に感じ、味わってもらおうと市内全認定こども園等で始めた食育事業が3年間の取り組みを終了しました。

食の土台である米が、春の田植えから秋のご飯となるまでの田んぼと子供たちをつないだ事業です。品種は、長野県が新しく開発した米で生産拡大を目指している「風さやか」でした。

5月、市内の水田1枚を全園児の共同オーナー園とし、10月の収穫までを、生産者の協力で管理をして頂きました。

植えたばかりの田んぼや、段々と大きくなる稲の姿を見学したり、写真にして全園に届けることで、園児たちは次第に「風さやか」のファンになっていきました。

安曇野の農産物を応援する妖精「みずん」が田んぼと子供たちをつなぐメッセンジャーになることで、楽しみながら稲の成長を見守る気持ちも育っていきました。

●農薬の適正使用について

春先は農薬を使用する機会が増えますので、次の点に留意し、適正に使用しましょう。

- ① 農薬のラベル等に記載されている使用方法を守りましょう。
- ② 周辺に飛散しないよう、十分注意して散布しましょう。
- ③ 農薬を取扱う際は、防護衣やマスク等を着用しましょう。
- ④ 散布後は防除機具等の洗浄を十分行い、洗浄水は河川等へ流さないように注意しましょう。
- ⑤ 誤飲・誤食を防止するため、農薬を飲食物など別の容器に絶対に移し替えないでください。
- ⑥ 最終有効年月を過ぎた農薬は使用せず、不要となった農薬は適切に処分しましょう。

●凍霜害防止にメール配信を活用しましょう

霜や大雪・暴風雨など、気象変動は農作物へ多大な影響を及ぼします。気象による災害の未然防止と被害軽減のため、メール配信サービスに登録し、情報を有効に活用しましょう。

◇安曇野市メール配信サービス【安曇野市】市から防災情報を配信します。詳しくは市HPをご覧ください。

<http://www.city.azumino.nagano.jp/soshiki/4/85.html>
直接登録する場合は、こちらへ空メールを送って登録してください。

ipan@info.city.azumino.nagano.jp
◇チェック!ながの県農業サポートメール【長野県】県から農業に関する災害情報をお届けします。詳しくは県HPをご覧ください。

<http://www.pref.nagano.lg.jp/kita-aec/>
<http://www.pref.nagano.lg.jp/merumaga.pdf>

